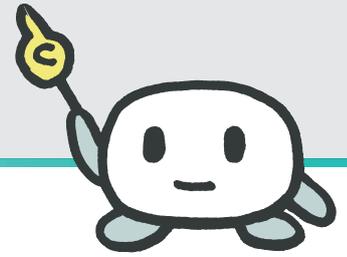


## ② ポンプ装着時のポイント



ポンプが留置セット(イーザーパッチ)のホルダーに確実に接続されていないと、インスリン注入不良の原因となる場合があります。

ポンプを装着する際は確実に装着できるよう、下記のポイントにご注意ください。

	質問	ご回答	解説
穿刺 留置セット(イーザーパッチ)の	穿刺つまみは回らなくなるまで回した後に、まっすぐ引き抜いていますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	穿刺つまみを回しながら引っ張ったり、斜めに引き抜いたりすると、留置セットにゴムポートが正しく装着されないことがあります。
	留置セットにゴムポート部が正しく、まっすぐに装着されているかを確認していますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	ゴムポート部が正しく装着されていない場合は、新しい留置セットを使用してください。
ポンプを装着する	ポンプとホルダーの間にすきまができないよう、ポンプをまっすぐにスライドして装着できていますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	ポンプがホルダーに確実に接続されていないと、インスリンの漏れにつながり、高血糖の原因となる場合があります。
	ホルダーにポンプを装着するときは以下の3ステップで確実に装着していますか。 ① ポンプとホルダーの両サイドを“ギュッ”と押さえ込む ② ホルダーガイドの根本を押さえ、確実に固定する ③ カートリッジ左右の“ツメ”がホルダーにはまっていることを確認する	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
	ポンプ装着後は以下の3つのポイントを確認していますか。 ① ポンプの先端がホルダーに確実ににはまっている ② ポンプがホルダーのガイドに保持されており、ポンプとホルダーの間にすきまがない ③ カートリッジ左右の“ツメ”がホルダーにはまっている	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
外す ポンプを	ポンプを外す際は、必ず保護カバーを付けていますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

「いいえ」があった場合は、中面・裏面の手順をご確認ください。

製品についてのご相談やお問い合わせは、テルモ・コールセンターまでご連絡ください。

メディセーフウィズスマートのくわしい使い方については取扱説明書、または、かんたんスタートガイドブックをご参照ください。

**テルモ・コールセンター**  
 インスリンポンプ専用 24時間365日受付  
 パッチ いつもいっしょ

☎ 0120-84-1214

# 留置セット(イーザーパッチ) 穿刺時の注意点について

メディセーフウィズ留置セット(イーザーパッチ)は、  
穿刺つまみを回らなくなるまで回し切り、まっすぐ引き抜いてください。

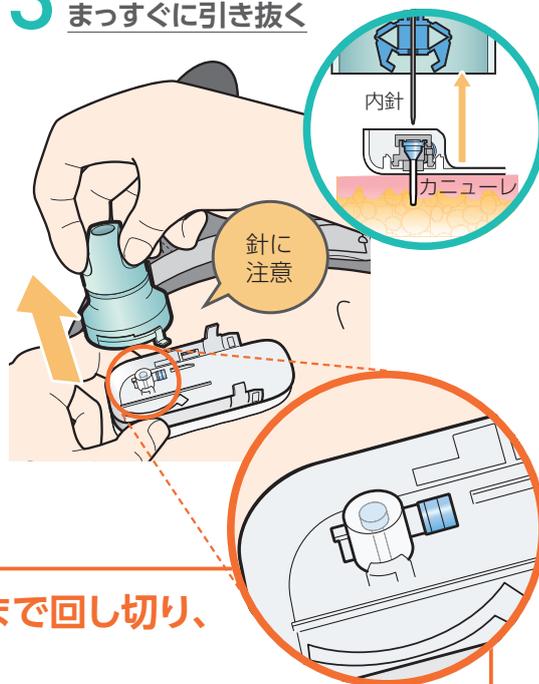
1 穿刺つまみを  
左回転させて穿刺する



2 さらに回らなくなるまで  
つまみを回す



3 穿刺つまみを  
まっすぐに引き抜く



重要  
ポイント

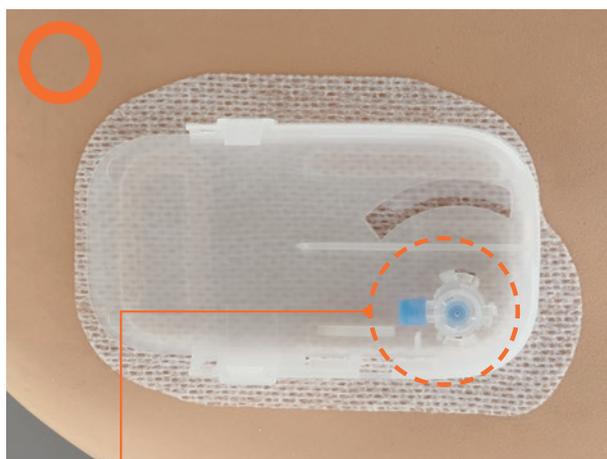
- 穿刺つまみは回らなくなるまで回し切り、まっすぐ引き抜く
- ゴムポート部が装着されているかを確認する

注意

穿刺つまみを回しきるまで、引っ張ったり、斜めにして引き抜いたりしないでください。  
まれに留置セットにゴムポートが正しく装着されない場合があります。



〈失敗例〉  
穿刺具にゴムポートが残る

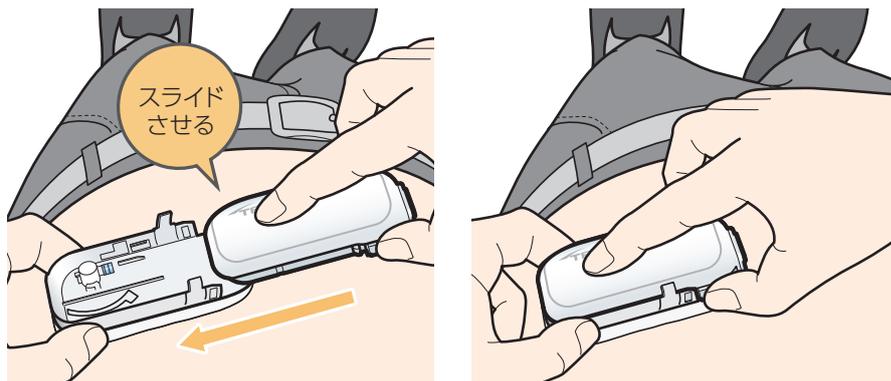


〈成功例〉  
ホルダーにゴムポートが装着されている

# ポンプ装着時の確認ポイント

ポンプが留置セット(イーザーパッチ)のホルダーに確実に接続されていないと、インスリン注入不良の原因となる場合があります。  
接続の際は、以下の手順1~3にしたがって確実に装着するようご注意ください。

- 1 ポンプとホルダーの間にすきまができないように、ポンプの上に指を添えて軽く押し付けながら、まっすぐ、ゆっくりとスライドさせてください。



- 2 ホルダーにポンプを装着した後、次のStep1~3で確実に装着されていることを確認してください。

## Step 1



ポンプとホルダーの両サイドを“ギュッ”と押さえ込む

## Step 2



ホルダーガイドの根本を押さえ、確実に固定する  
ツメがホルダーにかかっていない場合、「カチッ」と音がします。

## Step 3



カートリッジ左右の“ツメ”がホルダーにはまっていることを確認する

- 3** 確実に装着できているかを確認するために、次の〈確実にポンプを装着するための確認〉Point 1～3をご確認ください。見えない側は指でなぞるなどして、ポンプとホルダーの間にすきまがないことを確認してください。

### 〈確実にポンプを装着するための確認〉

#### Point 1



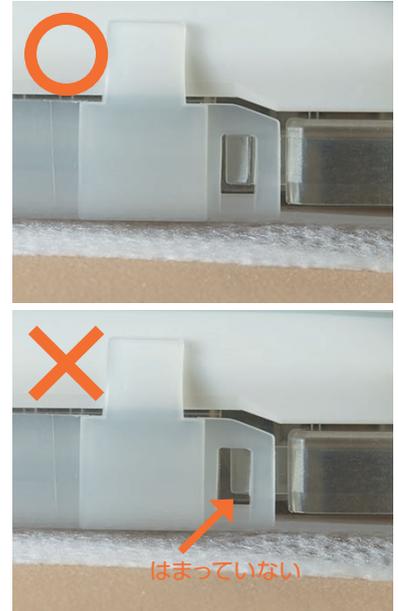
ポンプの先端がホルダーに確実に  
はまっていること

#### Point 2



ポンプがホルダーのガイドに保持  
されており、ポンプとホルダーの間  
にすきまがないこと

#### Point 3



カートリッジ左右のツメがホルダー  
にはまっていること

## Check

### ポンプを着脱する時(入浴等)の注意点

入浴等でホルダーからポンプを取り外した際は、タオルや衣類等がホルダーのガイドに引っかからないよう、ご注意ください。また、その際は必ずホルダーに保護カバーを付けてください。

- タオルや衣類等がガイドに引っかかり、貼付テープがはがれることがあります。
- タオルや衣類等によって、留置セットのゴムポート部を引っかけて破損することがあります。



入浴後は  
ゴムポート部の  
凹部分に水滴が  
残りやすいため、  
必ずゴムポート部を  
アルコール綿等で  
拭いてください。



ポンプを外す際は、  
必ず保護カバーを付ける